日本地学教育学会 海外巡検 2023「サトゥン世界ジオパーク」

今年度の日本地学教育学会海外巡検を、タイ国サトゥン世界ジオパークで行います。最近の 学会海外巡検は、2017年のタイ国(恐竜山地巡り)、2018年の台湾(台湾一周)、2019年 の韓国(釜山と済州島)で行いましたが、今回の海外巡検も同様のスタイル(現地集合・解 散)で12月末に行います。サトウン世界ジオパークは、タイ国唯一のユネスコの世界ジオ パークで、マレーシア国境に接しており、仏教国でありながらマレーシアのイスラム文化の 影響を強く受けた地域にあります。地質学的には古生代前期のカンブリア紀やオルドビス 紀の地層がジオパーク内に広がっています(資料1を参照)。特にオルドビス紀の石灰岩に できた鍾乳洞はその美しさ、規模の点で東南アジアでも最高級といえるでしょう。



されたタイ国最大級の鍾乳洞空間)

実施要領は以下の通りです。

期日 2023 年 12 月 25 日 (火)~ 31 日 (日)

12月25日夜タイ国半島部ハジャイ (Hat Yai)空港集合 (ハジャイ空港に はバンコクの飛行場経由で行くこ とができます)

30 日午後ハジャイ空港解散

費用概算 最大 7~8 万円【現地 徴収】(25 日集合から 30 日解散ま での5泊ホテル代(シングルルーム 可)、食費、ミニバス代ほか) この他 に日本からハジャイ空港までの航 空運賃がかかります(各自購入)(資 料2を参照)。また、旅行保険は各自 で加入のこと(必須)。

日本人案内者 久田健一郎 主な見どころ(資料3を参照) Stegodon cave (鍾乳洞内のカヌー による川下り)

Phu Pha Phet cave (30年前に発見

Khao To Ngai National Park(カンブリア系とオルドビス系の境界観察) Khao Noi(オルドビス系とシルル系の境界観察) Prasart Hin Phan Yod (シンクホールへのボート旅)

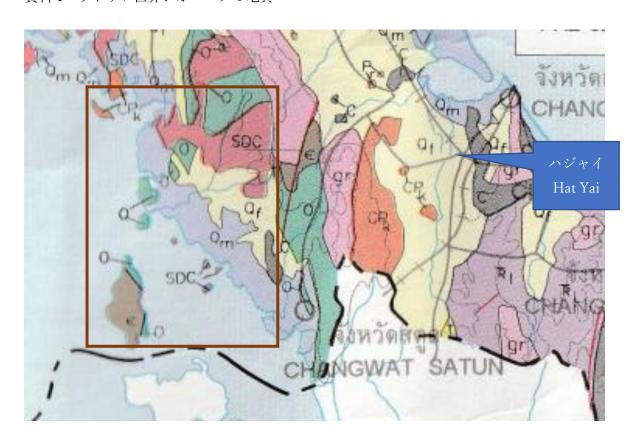
募集人員 16名

募集開始 2023年7月1日 (定員になり次第締め切り)

応募先・問合せ先 久田 spinel512@gmail.com

なお日本地学教育学会会員と同伴者としてご家族の参加を認めます。

資料1 サトゥン世界ジオパークの地質

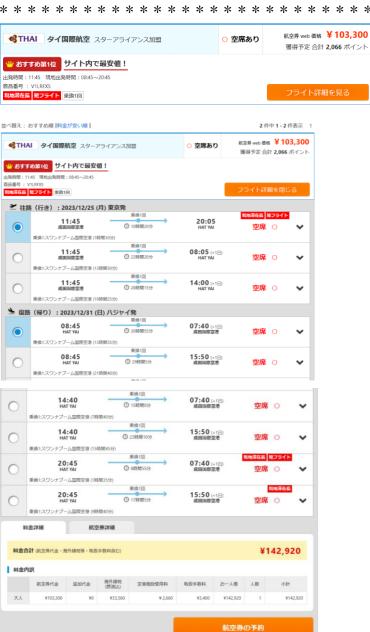


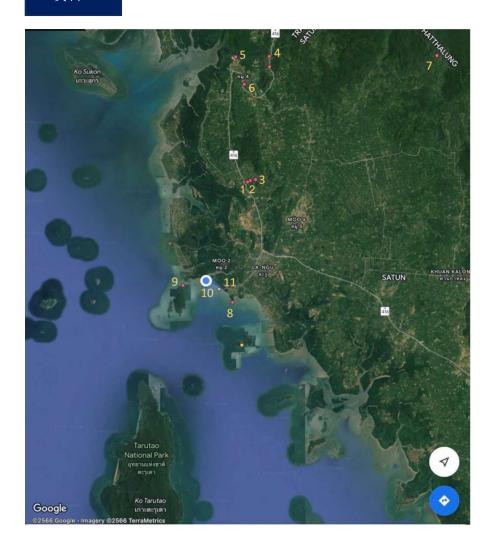
資料 2

エアトリの例 (6 月時点) 海外格安航空券・LCC・飛行機チケットの予約



格安航空券エアトリで 購入サイトの場合 サーチャージ込みで ¥ 142920





- 1. カオ・ノイ・砕石場 (オルドビス系とシルル系の境界)
- 2. オルドビス系のストロマトライト露頭①
- 3. オルドビス系のストロマトライト露頭②
- 4. ステゴドン鍾乳洞 (カヤック・ツアー) (オルドビス系石灰岩)
- 5. マングローブ・ポート
- 6. サトゥン・ジオパーク博物館
- 7. プー・パー・ペッ鍾乳洞 (オルドビス系石灰岩)
- 8. カンブリア系とオルドビス系の境界(海岸遊歩道)
- 9. パラサット・ヒン・プン・ヨッド (ララ島オルドビス系石灰岩のシンクホール)
- 10. SeeSea Resort(宿泊予定)
- 11. レストラン